

■どこにおこうかな？

直接日にあたらない、明るい部屋の中におこう。針金などで壁にかけるのも「おしゃれ」だね。



■せわ

養液は、減った分だけつぎたす。2週間に1回は、そっくり交換しよう。このとき、容器の中に「も」が生えていると思うけど、掃除しておく。

■実験のデパート・ペットボトル栽培

簡単に作れて、うごかせるペットボトル栽培は、工夫しだいでいろいろな実験ができるよ。

○いろいろな養液で栽培してみよう。

養液を濃くしたり、うすくしたり、水だけにしたりして育ち方を比べてみよう。養液を濃くしたからといって、よく育つとは限らないことがわかる。

「ちょうどいい」濃さがあるんだ。

○養液に、塩・さとう・酢などをいろいろな濃さで入れてみると、育ち方は、どうなるかな。植物を変えて実験してもおもしろい。

○洗剤、油など、身の回りにあるものを加えたらどうなるとおもう？

○光のあたる強さ・時間などを変えてみる。植物が育つためには、光が必ず必要なんだ。

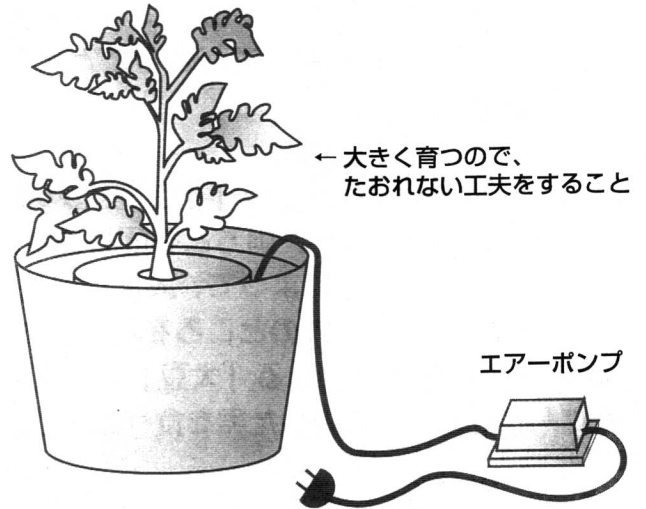
○ペットボトルに色をぬったものとぬらないもの、暖かい所と寒い所、など、いろいろな条件を変えてチャレンジしてみよう。

■養液で栽培されているものは？

いま、君たちがなにげなく食べている野菜の中でも、養液で栽培されているものはたくさんある。イチゴ・トマト・ミツバ・チンゲンサイ・レタスなどだ。ガラスハウスの中や、工場の中でけいこうとうの光で1年中作られているものなどもある。

■さらにひとくふう・・・

大きな容器（バケツなど）を使い、支柱の作り方などをくふうすれば、トマト・キュウリなども作ることができる。大きな容器で作るときは、金魚の水槽のように、ブクブク空気を送ってやること。また、週に一度は養液を必ず交換すること、などがポイントだ。



バケツでミニトマト栽培